

市の考えを問います

一般質問

12月5日（4議員）

小野瀬 忠利（一問一答）……12 ページ

1. 指定管理事業
2. 「笑顔で住み続けたいまち、行方」づくり（誰ひとり取り残さないまちづくり）
3. 教育行政

高木 正（一問一答）……13 ページ

1. 地域医療と新庁舎建設のあり方について
2. 霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業の検証
3. 次世代の広域行政のあり方について

山口 律理（一問一答）……13 ページ

1. 霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業
2. 新庁舎建設
3. 北浦荘
4. 手賀地内の行方太陽光発電事業
5. 入札について
6. 行方市の農業について
7. 霞ヶ浦の水質浄化について

宮崎 和洋（一問一答）……14 ページ

1. 行方市制 20 周年
2. 行方市の職員採用と職務環境

12月6日（4議員）

伊勢山 仙寿（一問一答）……14 ページ

1. 市の経済について
2. 防犯について
3. 外国人労働者について
4. 休日の窓口事務について

阿部 孝太郎（一問一答）……15 ページ

1. 子育て環境の充実
2. 行方市独自の教育政策

小林 久（一括後一問一答）…15 ページ

1. 環境温暖化対応
2. 農業の暑さ対応
3. イノシシ対応
4. 行方市さつまいも課

高橋 正信（一括後一問一答）…16 ページ

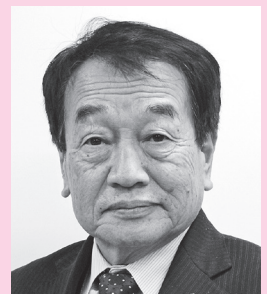
1. 将来に希望の持てるまちづくり

8名の議員が登壇し、執行部に対し方針等を問いました。

紙面の内容は、質問・答弁共に議員自らが要約・執筆、寄稿したものを掲載しています。



指定管理事業



小野瀬 忠利 議員

問

指定管理事業の状況について
市長 指定管理制度とは、多

様化する市民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しながら、市民サービスの向上と経費削減を図ることを目的としております。この制度が導入されたことにより、これまで公共団体に限られていた管理運営を、民間事業者も含めた幅広い団体にお願いすることが可能となりました。今後、制度導入に当たっては、効率的な管理運営のほか、地域ニーズに応じたサービス提供が実現されることを目指してまいります。

答

総務部長 指定管理者導入施設として6施設があり、適正な管理運営の確保及び指定管理者の業務改善と市民サービス向上に資



「笑顔で住み続けたいまち、行方」づくり（誰ひとり取り残さないまちづくり）

✓ するため、公の施設指定管理者候補者選定委員会において、管理運営状況について評価し、所管課より提出されたモニタリング評価を委員会で総合評価していただき、課題等については、改善に向けて対応方法を協議し、より良い施設管理やサービス向上に取り組みよう活用しております。

問

介護施設の状況について
市民福祉部長 被保険者からの要介護認定申請があった場合に、速やかな要介護認定につな

げられるよう、迅速な認定調査への着手を心がけております。

また、介護施設への入所に当た

ては、空床状況や介護の必要性の高い方からの入所となることもあり、市にご相談いただいた際には施設の立地や入所に係る費用負担に関する、利用者やご家族の要望も踏まえながら、ニーズに沿った介護サービスをご案内できるよう努めているところです。





高木 正 議員

地域医療と新庁舎建設のあり方について

問 なめがた地域医療センターのあり方について、市民の間では不安がいっぱいである。行政の最大にして最優先すべき使命と責任は、市民の命と生活を守ることにある。未曾有の高齢化社会の現実化を迎え、どうあるべきかの対応を問う

答 市長 病院の経営には踏み込めませんが、それに関わる方々のカバールをするような形で話をしています。

問 市長は厚生連と市民どちらを向いているのか。例として、命と直結する人工透析の突如としての打ち切りに対して、その継続性への交渉や地域医療全般の市民に対する説明が足りないのではないかと

答 市長 厚生連、病院としての地域市民に対するメッセージが足りないと思うところではあります。

問 新庁舎建設計画について、なめがた地域医療センターの方向、

性あるいは理解が少ない中、建物がそのまま使えない（居抜き）中での70億円の巨費を投じての建設ありきはおかしい。市民の総意の中で進めるべきではないか

答 市長 市民の負担を避けたいという方法論を取らせていただきたい。

霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業の検証

問 ふれあいランド（動物園）17年間20億円（道の駅の粗利益4千万円含む）委託事業は、社会のあり方を考えれば無謀・無責任事業である。また、事業者都合による一方的3億円の設計変更への単独承認は、税金の使い方（財貨物3億円の減少）損害賠償請求ではないか

答 市長 設計変更は事業者発注であり、契約内容ではありません。

問 事故、災害、破産、解体リスクへの契約書明記はどうなっているか

答 市長 後日報告します。

次世代の広域行政のあり方について

問 広域行政（美化センター、医療、上下水道、災害、社会基盤整備、財政運営）の見解は

答 市長 近隣自治体と連携、調整したいと思っています。

霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業

問 旧水の科学館の屋根のふき替え工事はしたのか

答 市長 工事はしています。

問 証拠はあるのか

答 市長 ふいていない証拠があるのだったら、議員が出していただけだと思います。

問 3月議会で私が「エレベーター2基の更新と空調の更新と電気工事の更新をやる」ということで理解して良いですね」と質問したところ、市長は「やらせる承認をさせていただいている」と答えた。それが承認願いのどこに記載されているのか

答 市長 そのような質問に対しての答弁ではありません。

問 歩廊の構造計算について、道路構造令に基づき審査したと言ったが、その何条何項によって審査したのか

答 市長 道路法第30条第2項に基づき、道路構造令第40条、第11条2、それ以外は立体横断施設の技術基準に準じて行いました。

問 日本動物園水族館協会（JAZA）の承認は、キリンの搬送に

答 市長 必要か



山口 律理 議員

答 市長 JAZAが承認するものであり、市が答えるものではありません。

新庁舎建設

問 庁舎建設より病院機能復活の方が重要なので、復活に目途を付けてから庁舎の建設計画を決めるべきであると思うがどうか

答 市長 病院敷地内に庁舎を建設することは、利用する市民や職員、安全・安心を確保するものであり、病院機能の維持にも最大に重要なものであり、支援であるということにもなります。

手賀地内の行方太陽光発電事業

問 東急不動産株式会社はSPCを設立させると市長は言いましたよね

答 市長 させるということとは言っているが、必ずやと言った覚えはありません。

入札について

問 行方市の入札は疑問の余地なく適正に行われているか

答 市長 適正に実施しています。

問 ほとんど予定価格の事前公開で、国土交通省の官房も、談合を誘発すると言っているが。

答 市長 入札方法については、ご意見を頂戴したいと思っています。

問 適正な価格で適正な入札期間で、一者落札は普通ではないのでは

答 市長 ご指摘のところを改善し、今後検討させていただきます。



宮寄 和洋 議員

行方市制20周年

問 10周年で行った麻生の山車祭りには、どれくらいの補助をしたか

答 経済部長 お祭り実行委員会という団体へ、イベント補助金として25万円の支出がありました。

問 20周年記念イベントをどのように行いたいのか

答 市長 市民が今までやってきたことを20周年として特別にやるときは、実行委員会に相談して、申請していただければと思います。行政が行うというより、行方市民が郷土愛、20周年の思い、冠を作るのだというときに申請いただければ、20周年記念のイベントとなると思います。

行方市の職員採用と職務環境

問 職員採用試験の年齢上限引き上げについて

答 市長 年齢層のバランスを是正していくために、タイミングで上限を上げるときもありますが、基本的には今の年齢層で進めていきたいと思っています。

問 文化教育関係の専門職の採用について

答 教育長 現状として文化施設が散在していますので、新たな総合戦略に基づいた上で施設の集約転用等がなされれば、それぞれ専門職を置くことが必要になってくるかと思っています。

問 生成AIをどのように活かしていきたいか

答 市長 AIを使い業務効率を図ることによって、職場環境の改善、職員のスキルを上げることを進めていきたいと思っています。

問 男性職員の育休について

答 市長 国の制度自体がまだまだ甘いと感じており、所得が減らずに子育てができるというような方向づけを国なしにもやればと思いますし、市内でその可能性がどれだけあるか図っていく事が重要だと思っています。

問 デジタル名刺について

答 市長 今後のデジタル化において、デジタル名刺と紙名刺との併用の可能性があります。



伊勢山 仙寿 議員

市の経済について

問 儲かる農業とブランド化とは

答 副市長 視点として二つござえます。一つは生産コスト低減や規模拡大などによる農家の利益の確保、もう一つが、他の地域との差別化やブランド化、極論すれば「どうすれば他の産地より高く買ってもらえるか」を考えていくべきだと思います。ただし「これはおいしいから高く売れるのだ」という認識は間違いで、現状「おいしい」のは当たり前で、それだけでは高く売れません。また、これらの取り組みは長い期間がかかります。併せて、生産者や関係機関が協調して推進することは必要不可欠と考えます。また、研究心、探究心、マーケティングが大事だと考えます。

問 中小企業新技術導入について

答 経済部長 本市に対し、中小企業が新規設備を導入する際に、先端設備等導入計画を提出していただき、設備投資を通じて労働生産性が向上される計画であった場合には、本市で認定し、税制支援などの支援措置が受けられます。

防犯について

問 各種犯罪の防止策について

答 総務部長 対策ということですが、当然市民に、このような事件等があることの周知等については、警察と連携して行っています。市報12月号に、警察のチラシを掲載しています。強盗事件が多発している部分について、自宅の雨戸を閉めるとか、夜間でも電気をつけておくとか、補助錠等の対策を各自で可能な範囲で、至急対策の検討のチラシ等を配布しています。また、闇バイト等につきましても、警察では相談を受けた場合、状況に応じて、本人や家族の保護を適正に行うこととなっています。



阿部 孝太郎 議員

子育て環境の充実

問 子どもの遊び場の確保、公園の整備の現状と課題について

答 市長 子育て環境を向上させるために令和4年度には麻生公民館の館内にキッズスペースを設置し、令和5年度には屋外に遊具を設置しました。さらに、霞ヶ浦ふれあいランドや小牧板峰公園の遊具についても整備を行い、子育て世代が安心・安全に遊べる場所の確保に取り組んでいます。

答 建設部長 本年度も、子育て環境の充実を目的として、北浦幼稚園跡地を活用して遊具の設置に着手をしており、年度内の完成を予定しています。



問 子ども用トイレ、オムツ替えシート及び授乳室などの整備状況について

答 総務部長 子育て支援や地域の子どもたちが、安心して過ごせる環境のために重要な取組であることから、現状施設に対して、施設の特徴と整備の状況を調査し、建物の改修時などに併せて導入を検討していきます。今後整備する公共施設においても、市民ニーズを把握し、多様な利用者が快適に利用できる施設になるよう取り組みます。

問 災害時の備蓄品について

答 市長 災害に備えて、子育て世帯を対象とした講座を開催し、災害時の具体的な備えや行動について周知するとともに、ミルク、紙オムツといった乳幼児用の備蓄に努めます。

答 総務部長 乳児に関しては、ミルク、オムツなどを備蓄しています。また、市内外の企業と災害時応援協定を締結し、救援物資等の供給協力体制を図っています。現在、離乳食の備蓄はございません。しかし、今年度、発注しており、離乳食を250食用意する予定です。

環境温暖化対応

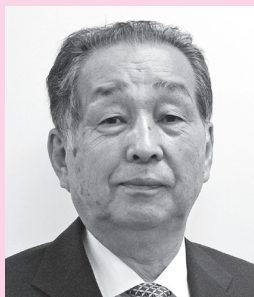
問 環境性能向上車の普及対策

答 市長 ゼロカーボンシティを指すため、社会情勢や地球規模の課題に的確に対応し、環境への負荷の少ない持続可能な社会を構築します。

答 経済部長 購入費市補助金制度の導入は、市民生活の質の向上や地域環境の改善に寄与する重要な施策であると考えています。制度設計や実施方法は、今後検討してまいりたいと思います。

問 農用小型機械導入対策

答 市長 財源として国からの環境に対しての予算を獲得していくべきだと思っています。環境性能車だけでなく、農業機械についてさまざまな形のものとして、システムを考えながら導入していくことが、ゼロカーボン、もしくは環境温暖化の対応になるのではと思っています。今後数年かかる、



小林 久 議員

農業の暑さ対応

✓ かもしれませんが、対策を予算化しつつ、進めていきたいと考えています。

問 農業用施設の高湿対策

答 経済部長 異常高温など、気候変動による施設野菜等の品質低下を防ぐため、遮光ネット等(遮熱シートも含む)の購入に対し、消費税を除く購入価格に対して、補助上限を5万円としています。基幹産業である農業の継続及び発展のため、高温対策に対する補助を継続したいと考えています。

イノシシ対応

問 イノシシ対策

答 経済部長 県では、指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画に基づき、県央、鹿行地域において、12月から2月末までイノシシ捕獲を実施しています。本市においては、市鳥獣被害防止計画を策定。これは鳥獣による農作物等に係る被害防止の観点から策定された計画であることから、人的被害等への防止対策等の拡充について、今後、強化を図っていく必要があると考えています。



高橋 正信 議員

将来に希望の持てるまちづくり

問 避難所におけるトイレ確保管理ガイドラインを基にしたトイレ確保、管理計画の策定をお願いしたい

答 総務部長 令和7年に、地域防災計画の見直しがあります。当然、トイレの確保についても盛り込んでいく予定となっていますので、避難所におけるトイレ確保管理ガイドラインに沿った計画についても策定していきたいと思えます。

問 本市においてのドローンの活用状況はどのようなものか

答 総務部長 ドローンは2機所有しており、農林水産課、事業推進課で、発災時の情報収集、避難救助事業等での活用を、現在、担当課と協議している状況です。

問 鹿行広域消防本部の行方消防署などにドローンの配備はされているか

答 総務部長 鹿行広域消防本部では、現在所有されていません。

茨城県内の消防本部につきましては、9カ所の消防本部で23機所有している状況です。

答 市長 鹿行広域消防本部についても、要望していきたいと思えます。

問 どうぶつとみんなのいえに、市内の子どもたちを無料招待してほしいと訴えている件、承認をいただいているのですが、いつ頃、年齢的にどこまでの子どもたちを招待していただけるのか確認したい

答 企画部長 キリンの展示も開始されましたので、こども課、学校教育課、そして事業者と協議しながら、市内の幼稚園、小中学生を年明けくらいから無料券を配布して進めていきたいと思えます。

問 なめがた地域医療センター敷地内に新庁舎を建設するという位置条例案、定例記者会見の中で、市長は、救命救急センターでの2通りの案を示されていました。敷地内のそれ以外のところで建てようとするのに対しては、どのような思いがあるか

答 市長 現状におきましては、位置条例をメインとさせていただいたこと、その後、どの方法がよろしいかということについては、2通りの案というわけではなく、さまざまな形のもので検討していくということです。

本会議の内容を知りたい 「行方市議会 会議録検索システム」

本会議の内容は、なめがたエリアテレビや、インターネット録画中継でもご覧になれますが、会議の公式記録は会議録となります。会議録は、インターネットにて全文を確認できます。

市議会ホームページで「会議録」を選択してください。

行方市議会
会議録検索システム

TOP

閲覧

検索

設定

ご覧になる会議名や開催年を、一覧から選択してください。

最新の本会議

▶ 令和 5年 9月 定例会(第3回)

▶ 令和 5年 6月 定例会(第2回)

▶ 令和 5年 3月 定例会(第1回)

▶ もっと見る

開催年から閲覧する

令和5年

令和4年

令和3年

令和2年

令和元年/平成31年

▶ もっと見る

市議会HP

行方市HP